



# 10月の行事予定



日	曜	行事
1	土	都民の日
2	日	
3	月	全校朝会 連合運動会放課後練習 (6年)
4	火	高齢者疑似体験 (4年1・2校時) あいさつ当番 (イチゴ①)
5	水	4時間授業 あいさつ当番 (イチゴ①) 連合運動会実地練習 (6年 リバーサイド競技場)
6	木	体育朝会 あいさつ当番 (イチゴ②) 校外学習 (1年)
7	金	校外学習 (5年) あいさつ当番 (イチゴ②) 連合運動会放課後練習 (6年)
8	土	
9	日	
10	月	スポーツの日
11	火	全校朝会 あいさつ当番 (コスモス①)
12	水	あいさつ当番 (コスモス①) 寿作品展
13	木	あいさつ当番 (コスモス②) 寿作品展 連合運動会放課後練習 (6年) 卒業アルバム個人写真撮影 (6年)
14	金	がんばって集会 委員会 あいさつ当番 (コスモス②)
15	土	
16	日	
17	月	全校朝会 連合運動会放課後練習 (6年)
18	火	台東区連合運動会 (6年) あいさつ当番 (アサガオ①)
19	水	あいさつ当番 (アサガオ①) 校外学習 (2年) 4時間授業
20	木	児童集会 あいさつ当番 (アサガオ②)
21	金	漢字検定 あいさつ当番 (アサガオ②)
22	土	
23	日	
24	月	全校朝会 喫煙防止教室 (6年3校時)
25	火	避難訓練 あいさつ当番 (バラ①)
26	水	4時間授業 (6年1組は研究授業のため5時間) あいさつ当番 (バラ①)
27	木	あいさつ当番 (バラ②) 5時間授業
28	金	クラブ あいさつ当番 (バラ②)
29	土	
30	日	
31	月	全校朝会 学芸会特別時間割始 あいさつ当番 (チューリップ①)

## 【9月・10月分の引き落としについて】

10月5日(水)が9月分の再振込み日、10月18日(金)が10月分の引き落とし日になっております。確実にご入金いただけますよう、ご確認をよろしくお願いいたします。



# せんぞく

令和4年9月30日 10月号

台東区立千束小学校  
校長 瀧島 和則  
TEL 3876-3717



↑千束小 HP

教育目標 明るくたくましい子 深く考え最後までやりとげる子 思いやりのある心の豊かな子

## 「あたり前」を積み重ねる

副校長 若林 廣美

9月のある日。子供たちが登校する前に校内を回っていると、6年生の教室の黒板に「『あたり前』を積み重ねていこう」というメッセージが書かれていました。8月下旬に行われた日光林間学園で身に付けた力が、9月からの新学期にも生かされ、落ち着いて行動できていることを褒めるとともに、この姿を一日一日と続け、次につなげていくことを思い願ってのメッセージでした。この「『あたり前』を積み重ねていく」といった言葉は、何て言うことのない言葉のようで、しかしとても重みのある大切な言葉だと感じました。

学校という狭い空間の中で過ごすことは、日々何かしらの問題が起こります。しかし、そのようなときであっても、落ち着いた状況の下で、互いを思いやり、友達と協力して過ごしていたなら、自ずと問題は解決の方向へと向けていくことができます。また、落ち着いた状況で学習ができているということは、先生や友達の話を「聴く」、それを基に「考える」といったことができる状況にあります。そういった学びの時間を繰り返していくことが、自分（たち）の力を付けるということ、成長していくということへと繋がっていきます。そんな「あたり前」のこと、と思うかもしれませんが、実は意外と「あたり前」ではなく、難しいことだったりします。でも、今の千束の子供たちは、それが「あたり前」にできる状況にあります。素敵ですね。

9月に行われた校庭での全校朝会で、その様子がとてもよく表れていました。校庭で、教室から出てくる子供たちを待っていると、どのクラスもきちんと並んで出てきて、静かに整列しました。そして、私からの話に耳を傾けてくれました。ちょうど中秋の名月の時だったので、世界の国による月の模様の見え方の違いについてお話ししました。静かに聴く空気の中にもありながらも、低学年の子供たちは素直に驚いたり、考えたりといった反応をしつつ、すぐにまた話を聴く姿勢に戻り……。とても落ち着いた朝会で、いい時間だな、と思いました。

では、どうしてこのような姿に子供たちがなり得ているのか？要因は一つではないと思いますが、このコロナ禍でできなかった行事の復活が大きいのかな？と感じています。コロナ禍において、これまで「あたり前」にできていた行事ができなくなって約3年。いろいろなことに我慢を強いられてきました。もちろん、子供たちは、そのような中でも日々頑張ってきてきていたわけですが、教科書を通した学習だけでは学べないことを、今年度は、1学期や夏休みに行われた運動会や宿泊学習といった行事からしっかり学んでいるのではないかな、と思いました。その空気が、友達同士や他の学年にも自然と伝わり、学校全体の落ち着きへと繋がっている。そう感じました。

2学期には、学芸会なども行う予定になっています。これまで「あたり前」にできなかったことができることに有り難みを感じつつ、自分（たち）の成長へつなげる機会にしてほしいです。千束小学校の先生たちも、そのための準備を進めています。

小学生としての「あたり前」の時、学び、経験を積み重ね、実り多き秋となりますように！

